

今月のイチオシ 鉄道模型

2026.01

ローカル転用で
イメージ変更

211系
3000番台
房総色

初の本格的“色違い”

211系は当初、東海道本線や東北本線・高崎線向けに投入されました。JR移行後には JR西日本所属の2両を除いて全車が湘南色となり、長らく“色違い”が存在しませんでした。そんな211系に“色違い”が誕生したのが平成18年(2006)です。113系の一部を置き換えるため、14編成70両が黄色と青色の「房総色」に変更のうえ、房総地区での運行を開始しました。

前後で異なるパンタグラフ

そのうち9編成には、既設の菱形とは異なるシングルアームパンタグラフが追設されました。また、霜取り用ではなく集電効率向上を目的としたため、通年使用していたことも特徴です。

N 211系 3000番台(房総色) New
10-1857 5両セット ¥17,800 (¥19,580税込)

N 211系 3000番台 New
(房総色・パンタグラフ2基搭載編成)
10-1856 5両セット ¥18,000 (¥19,800税込)



さまざまな車両と共演

平成25年(2013)、わずか7年ほどで房総地区から撤退。短期間ながら、直通する近隣線区の世代交代の期間と重なり、多くの形式やバリエーションとの共演が見られました。

E217系横須賀・総武快速線(左)・
209系500番台 京葉線色(右)



第三の「車」生



房総地区での運用終了後は3両に短縮の上、長野地区に転属。新たな“色違い”となり、今も活躍を続けています。

※製品は高崎地区から直接転属した編成です。

N 211系 3000番台
長野色
10-1852 3両セット
¥11,300 (¥12,430税込)



写真: Joshin web yawayawa

New
ホビーセンターカトー製品
N 三岐鉄道 5000系タイプ
10-972 3両セット ¥15,800 (¥17,380税込)

私鉄への譲渡

JR東海で製造されたグループからは譲渡車も現れました。三岐鉄道では令和7年(2025)に運行を開始。さらなる色違いとして、黄色とオレンジ色の三岐鉄道カラーで活躍しています。

今月のイチオシ 鉄道模型

2026.01

いま振り返る、新 211 系

ステンレス車体やボルスタレス台車の装備など、それまでの国鉄形車両とは一線を画す次世代の近郊形電車、211系。15両編成で運転される東海道本線東京口や東北本線上野口・高崎線を中心に配置され、中距離電車のニュースタンダードとして活躍。首都圏の鉄道を語るには欠かせない存在です。KATOでは実車が登場して間もない、昭和61年(1986)に製品化。長らく当時の製品をベースに展開を進めてきましたが、令和5年(2023)9月、満を持してフルリニューアル。それ以降、JR東海製造車をはじめ、これまで製品化してこなかったバリエーションも含めた展開を進めています。ここでは、今までに発売したフルリニューアル版の211系を振り返ります。

211系 0番台・2000番台 (東海道本線・東京口)

2023年9・10月発売 **第1弾**

- ▶最初に投入された東海道本線からスタート。
- ▶国鉄仕様とJR仕様を同時に展開
- ▶従来製品に比べよりシャープで精悍な顔つきと好評をいただいた。



国鉄仕様 15両セット

10-1850 ¥45,200 (¥49,720 税込)

0番台 10両セット

10-1848 ¥30,600 (¥33,660 税込)

2000番台 5両セット

10-1849 ¥16,800 (¥18,480 税込)

211系 5000番台・5600番台 (東海道本線・静岡地区)

2024年4月発売 **第2弾**

- ▶313系の相方として多くの要望をいただいていたJR東海製造車を初めて製品化
- ▶製造時期による方向幕寸法などの違いを含め、5000番台と5600番台をどちらも製作



5000番台 3両セット

10-1861 ¥15,000 (¥16,500 税込)

5600番台+313系 2600番台 6両セット

10-1862 ¥27,800 (¥30,580 税込)

211系 5000番台・5600番台 (中央本線・関西本線 名古屋地区) 2025年1月発売 **第3弾**

- ▶静岡地区よりも長い編成を組む名古屋地区の211系も余すところなく展開
- ▶トイレ付のクハ210-5300、サハ211-5000、を新規製作



5000番台 4両基本セット

10-1858 ¥17,200 (¥18,920 税込)

5600番台 4両増結セット

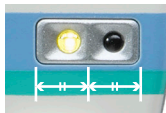
10-1859 ¥11,600 (¥12,760 税込)

5000番台 3両セット

10-1860 ¥12,700 (¥13,970 税込)

211系 0番台・3000番台 長野色 (中央本線など 長野地区) 2025年11月発売 **第4弾**

- ▶今も現役で活躍する211系の中から、人気の高い長野色を製品化
- ▶3000番台や強化形スカートを新規製作
- ▶製造時期による違いも忠実に再現



- ◀3000番台
◀車端部幕板にビードあり
- ◀0番台
◀車端部幕板にビードなし

0番台 6両セット

10-1851 ¥20,000 (¥22,000 税込)

3000番台 3両セット

10-1852 ¥11,300 (¥12,430 税込)

211系 3000番台 房総色 (房総地区)

2026年5月発売予定 **第5弾**

- ▶少し懐かしい房総色を製品化
- ▶パンタグラフが増設された屋根を新規製作
- ▶サハ211-3000 (後期) を新規製作



3000番台 パンタグラフ2基搭載編成 5両セット

10-1856 ¥18,000 (¥19,800 税込)

3000番台 5両セット

10-1857 ¥17,800 (¥19,580 税込)